



photo: Ken Ohki

TAKE FREE
2024.09

とやまごころ

—日本橋とやま館たより—

あなたの知らない富山が誇る
ヒト・モノ・コトの魅力が見つかるフリーマガジン



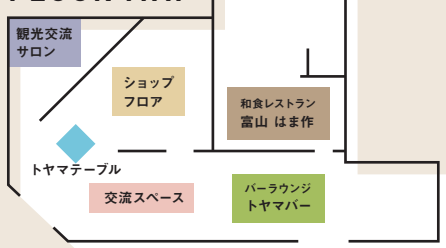
NIHONBASHI
TOYAMA



9月の日本橋 とやま館情報

日本橋とやま館では、食、工芸、ワークショップなどもりだくさんのイベントを開催中！ぜひ“富山”をたっぷり感じてください。

FLOOR MAP

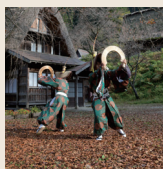


トヤマテーブル

富山の秋まつり 8/23(金)~10/3(木)

〜こきりこ祭りと麦屋祭りの魅力〜

世界遺産五箇山がある南砺市の代表的な祭りであるこきりこ祭りと麦屋祭りの衣装や道具を展示紹介します。秋の風情ただよう祭りの様子を衣装や道具を通して感じてみてください。



バーラウンジ トヤマバー

Sora to Momo(空と桃)

長沢営農自慢の、苦みや雑味のない桃のジュースです。果肉感たっぷりのとろりとした口当たりで、やさしい桃の甘さをぜひお楽しみください。

600円(税込)



交流スペース

※イベント最終日は18:00終了

とやま県産品フェア 9/6(金)~12(木)



富山県内の特産品や地元で愛される品々、新しく開発された商品など、秋の行楽シーズンに向けて、富山の美味しい味覚をご紹介します。

立山・舟橋フェア 9/13(金)~19(木)

富山が世界に誇る立山連峰を有する立山町と日本一小さな村、舟橋村には、自然の恵と綺麗な環境の中で育まれた魅力的な商品が数多くあります。立山町、舟橋村ならではの特産品をご紹介します。



ショップフロア

黒部ダムが醸す「黒部ダム貯蔵酒」

年間を通して温度変化が少なく、適度な湿度が保たれた黒部ダム内で貯蔵熟成された「黒部ダム貯蔵酒」を販売します。熟成により味わいが膨らみ奥行きのある旨味を感じやすい種類のお酒が、各蔵から選ばれて貯蔵されました。黒部ダムで仕上げられた貯蔵酒を是非ご賞味ください。



※最新の入荷カレンダーはSNSをご覧ください。裏面にSNSのQRコードがございます。

交流スペース

※イベント最終日は18:00終了

～富山の自然の恵み～

「美のこわけ」フェア 9/20(金)～10/3(木)



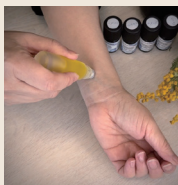
富山には、豊かな自然と水に育まれた天然素材や、先人により培われた製薬技術をいかした、美と健康をコンセプトとしたスキンケアアイテムがあります。「越中富山お土産プロジェクト」から「美のこわけ」として、こころもからだも豊かで健やかな富山の日常を”おすそわけ”する商品をご提案いたします。

▶ ワークショップ ロールオン・フレグランスづくり

コンパクトで気軽に使用できるロールオンタイプのフレグランスです。香りをつけたい部分にコロコロと転がすだけで、ピンポイントで塗ることができます。気分を良い方向に変えられる、リラックスできるなど、天然精油がもたらすアロマセラピー効果で人気が高まっています。
※ロールオン・フレグランスを1点持ち帰ることができます。

9月20日◎ ①13:00-13:30 ②14:30-15:00 ③16:00-16:30

定員:各回6名 料金:1,500円(税込・現金のみ)



▶ ワークショップ オリジナルハーブティーづくり

ハーブティーはその香りが自律神経に働きかけるため、心身の緊張をほぐす効果があるとされています。また免疫力を高める、安眠を促すなど自身の体と向き合うきっかけにもなります。自分に合わせたブレンドを楽しんでください。
※試飲とセルフブレンドハーブティーメッシュ入り2つ持ち帰ることができます。

9月29日◎ ①13:00-13:30 ②14:30-15:00 ③16:00-16:30

定員:各回6名 料金:1,500円(税込・現金のみ)



※イベントの詳細、その他のワークショップは、日本橋とやま館ホームページをご覧ください。

和食レストラン 富山はま作

はま作わっば特別御膳

提供中(平日限定)

富山はま作の名物「富山米わっば飯」にお刺身と煮物、小鉢とメのデザートで彩った御膳をご用意いたしました。少し贅沢なランチのひとつに、いかがでしょうか。

3,800円(税込)



館内スケジュール

日 1			
月 2			
火 3			
水 4			
木 5			
金 6			
土 7	とやま県産品フェア (交流スペース)		
日 8		(和食レストラン 富山はま作)	(トヤマバー)
月 9		はま作わっば特別御膳	Soratomomo(空と桃)
火 10		富山の秋まつり	
水 11		くさきりこ祭り	
木 12		と麦屋祭りの魅力	
金 13			
土 14	立山・舟橋フェア (交流スペース)		
日 15			
月 16			
火 17			
水 18			
木 19			
金 20			
土 21			
日 22	「美のこわけ」フェア (交流スペース)		
月 23			
火 24			
水 25			
木 26			
金 27			
土 28			
日 29			
月 30			

観光交流サロン

お気軽に
お立ち寄りください

伝統工芸をしつらえた上質な空間で、コンシェルジュが富山県の観光情報等をご案内いたします。



Copyright © Japan National Tourism Organization (JNTO)

美しい暮らしを学ぶ「泊まれる民藝館」

「杜人舎」は柳宗悦の愛弟子である富山の木工家・建築家の安川慶一が設計した善徳寺内の複合施設を改修したもので、「土徳」の考え方をヒントに、これからの暮らしを作っていく「泊まれる民藝館」です。2階はホテル、1階は講堂やカフェやショップがあり、民藝美に満ちた空間でこれからの美しい暮らしを作っていく学びを滞在しながら体験できます。



「杜人舎」で
民藝の美と
精神に触れる

「土徳(どくとく)」という言葉をご存知でしょうか。民藝運動の創始者・柳宗悦が名付けたとされる、厳しくも豊かな環境の中で、人々が自然とともに作り上げてきた土地の精神風土を言います。柳が民藝思想の集大成「美の法門」を執筆した城端別院善徳寺の敷地内にある「善徳寺 杜人舎(もりとしや)」はまさに土徳に触れるオープンな場所なのです。



「杜人舎」で民藝の 美と精神に触れる #02

土徳に触れるアクティビティ

人々が自然とともに作り上げてきた精神風土「土徳」に、ぜひ現地で触れたいもの。杜人舎では善徳寺の僧侶、善徳寺内で作られる名物「さば鮓」などの発酵食の郷土料理を伝える地元の女性たち、伝統産業を担う職人や工芸作家、有機農業に取り組む農家などを講師に迎え、体験的な学びを深めています。

[表紙の紹介]

民藝運動の発起人である柳の愛弟子が設計した建築ということで、館内のいたるところに民藝品が展示されており、歴史を感じられました。また、民藝は用の美であり、使ってこそ生きるものだと思うのですが、椅子やベンチなどで実際に使いながら滞在できるのもよかったです。

撮影協力：一般社団法人 富山県西部観光社 水と匠／城端別院善徳寺内 杜人舎
撮影：大木賢



日本橋とやま館

営業時間

ショップフロア 10:30～19:30
和食レストラン 11:30～14:30
17:00～22:30(日・祝～21:00)
バーラウンジ 11:00～21:00
年中無休(年末年始、ビル施設点検日等を除く)

電車でのアクセス

東京メトロ
銀座線・半蔵門線「三越前」駅：
B5出口より徒歩すぐ
銀座線・東西線「日本橋」駅：
B9出口より徒歩3分

公式ホームページ



公式ホームページ更新中！
さまざまな情報を発信しています。

日本橋とやま館

公式SNS



LINE
@673mtbq



facebook
@toyamakan.jp



Instagram
@toyamakan



〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-2-6
日本橋大栄ビル1階

ショップフロア(物販) 03-3516-3020
和食レストラン「富山はま作」03-3516-3011
その他(イベント等) 03-6262-2723

JR
総武本線「新日本橋」駅より
徒歩8分
「東京」駅より
徒歩8分